

Jsaas news

JAPAN SHIRTS APPAREL ASSOCIATION

編集・発行 (協)日本シャツアパレル協会

〒130-0026 東京都墨田区緑1-14-5-101号
 大阪支部 〒541-0055 大阪市中央区船場中央3-1-7 (船場センタービル 7号館2階 太陽繊維(株)内)
 名古屋支部 〒460-0003 名古屋市中区錦1-13-31 (ミツビル2階 ミツ(株)内)

Tel 03(3631)9443(代) Fax 03(3631)9441
 Tel 06(4708)8119(代) Fax 06(4708)8139
 Tel 052(202)1151(代) Fax 052(202)1152

2024年 謹賀新年 新年を迎えて



日本シャツアパレル協会 理事長 阪本英信



阪本 英信 理事長

新年あけましておめでとうございます。

2024年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

ようやく新型コロナも落ち着きを見せて、外国人のインバウンド効果もあり経済活動は上昇傾向にあり、コロナ前にほぼ戻りつつあるところではないでしょうか。

今年は辰年、僭越ながら私も辰年生まれで6回目の辰年を迎えることが出来ました。この一年も、何より健康で過ごせたらと思っています。

日本経済は、円安基調の中、株価も30数年ぶりの高値も付けて活況を呈していますが、最低賃金の大幅アップ、物価高の中で各企業様も苦慮されていると思われます。

昨年は、コロナが5類へ移行され、行動制限もなくなり、シャツ業界としては需要が戻り、特に9月末まで真夏日が続く状況下、夏物商品が動いて上半期業績にも好影響だったと聞き及んでいます。

当協会としましては、昨年6月の「夏シャツの日」は「シャツのお手入れ方法」をテーマに、また、10月の「シャツの日」は昭和から令和、70年間の「シャツの歴史」をご紹介し、Instagram 広告及び協会ホームページで、アンケートやシャツのプレゼント企画を実施致しました。Instagram の閲覧回数も大幅に伸びて、それに合わせて、アンケート回答数、シャツプレゼントの応募も増えて来ており、シャツの



アピール、需要喚起につながってきております。今年も、SNSを生かしつつ、小売業界とも連携して、シャツをしっかりアピールして参りたいと思っております。

また、事務所用地活用事業として、昨年9月には等価交換方式によるマンションが完成し、組合新事務所及び組合所有のマンション見学会、並びに組合創立70周年記念祝賀会を実施いたしました。なお、マンション5室につきましては、昨年11月末までに賃貸契約が全て成立致しました。

最後になりますが、2024年「龍年」皆様にとって昇り龍のごとく、シャツの需要の上昇と組合員の皆様のご多幸・ご発展をお祈りして、新年のご挨拶とさせていただきます。



年 頭 所 感

経済産業省製造産業局 生活製品課
課長 田上 博道



田上 博道 課長

令和六年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶び申し上げます。

令和5年は、コロナ禍以降も続く人手不足やそれに伴う生産能力の低下、後継者や十分な人手が確保できず、廃業に追い込まれる企業も見られるなど、繊維産業のサプライチェーンの弱体化や原油・原材料価格の高騰・円安の影響等により、繊維産業にとって依然として厳しい年となりました。

他方で、ITやDXを活用した生産性の向上、下請取引の適正化や海外を含めた新たな販路の

開拓などにより、収益が改善した繊維企業も存在しています。

我が国の繊維産業は、これまで厳しい国際競争で培われてきた技術力、繊細さや表現力により、私達の日々の暮らしの質をよりよくし、生活文化の発展に貢献することができる産業です。日本の繊維企業の宝である職人の卓越した技術、芸術性、創造性は、世界からも高く評価され、革新的な製品を生み出す力として期待されています。令和6年は、繊維・アパレル業界にとって、生き残りを賭けた正念場の年になると考えています。我が国の繊維産業が創造する素晴らしい価値を更に高め、次世代に引き継いでいくため、業界が一丸となって解決すべき課題に立ち向かえるように、経済産業省としても、今後、以下の繊維産業政策を産学官の力を結集して推進してまいります。

第一に、サステナビリティへの対応です。人手不足への対応を進める一方で、企業の経営力向上も重要な課題です。欧州等の一部のアパレル企業では、既に先行的に人権や環境に配慮した製品作りを打ち出しており、国際社会においてサステナビリティ確保に向けた法整備や対応等が進展する中、今後、我が国の繊維企業がグローバルに産業競争力を維持・強化していくためには、企業による環境配慮や人権尊重に向けた取組が不可欠となっています。昨年11月より、産業構造審議会製造産業分科会繊維産業小委員会を約1年半ぶりに再開し、今後は、「環境配慮設計ガイドライン」の策定や繊維リサイクルに関する技術開発支援等だけでなく、店頭等で回収した衣料品や売れ残った衣料品に関する消費者への情報開示、グリーンウォッシュ対策、衣料品に関する供給量の適正化等について、欧州等の動向を踏まえながら、繊維製品における資源循環システムの構築に向けた制度整備を進めてまいります。

第二に、取引適正化・労働環境の更なる整備です。

ロシアによるウクライナ侵攻等によるエネルギーや原材料価格の高騰等により、製造コストは上昇しているにも関わらず、価格転嫁が十分にできていない繊維企業も多く存在しています。今後、国内の繊維企業における人手確保のためにも賃上げは重要であり、繊維産業のサプライチェーンの各工程における賃上げの原資確保のためにも、適正な取引、適正な利潤の確保が重要です。

さらに、繊維産業は、多くの外国人技能実習生を受け入れています。残念ながら労働関係法規などの違反事例が依然として報告されています。

繊維産業における人権配慮・労働環境の適正化に向け、「繊維産業における企業行動ガイドライン」と「責任ある企業行動

実施宣言」、「パートナーシップ構築宣言」の徹底に全力で取り組んでまいります。皆様におかれても、自社のサプライチェーンに問題がないか、今一度点検していただき、サプライチェーン全体での法令遵守、適正な価格転嫁の取組が一層進むことを期待します。

また、賃上げ促進税制の減税措置の強化を検討するほか、人手不足に悩む中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、令和5年度補正予算においてカタログから汎用製品を選んで行うような簡易なプロセスによる省力化投資への支援や、ものづくり補助金等による生産設備の自動化等の支援策を用意していますので、是非とも御活用下さい。

第三に、サプライチェーンの再構築・強靱化です。

コロナ禍を経て回復基調となっているものの、深刻な人手不足や、エネルギー・原材料価格の高騰によるコストアップ等により、国内繊維産業のサプライチェーンは、一部で維持が難しい状況です。繊維産地におけるサプライチェーンの再構築・強靱化のため、令和5年度補正予算において中堅・中小企業が工場等の拠点を新設する場合や大規模な設備投資を行う場合の支援措置が創設されました。地方自治体や地域の繊維組合等と連携して、地域の実情に合わせた支援に取り組んでまいります。

繊維産業は、女性が多く働いている産業であるにもかかわらず、繊維企業の役員や管理監督者には女性が少ないといった現状があります。繊維企業が仕事と子育ての両立支援や女性活躍の取組を進めて、「くるみん」・「えるぼし」認定を取得することは、学生をはじめとした全国各地の求職者等に対するPRに繋がります。経済産業省としても、「くるみん」・「えるぼし」認定制度の一層の周知と取得促進に努めてまいります。

また、エネルギー価格高騰への対応については、電気・ガス価格激変緩和対策事業の継続や、重点地方交付金の積み増しによる地方の実情に合わせたエネルギー価格高騰対策支援を引き続き行ってまいります。

第四に、デジタル化の推進です。繊維企業の実業性向上だけでなく、経営層の働き方改革にもつながります。まずは、必要最低限のIT化として、繊維企業における出退勤管理の電子化を進めていただくとともに、将来的には、海外市場獲得を想定して産地全体でのDX対応を図ることができるよう、IT導入補助金や事業再構築補助金等をご活用いただき、個社や地域全体でのDXを推進してまいります。

第五に、海外市場への積極的な参入です。日本貿易振興機構（ジェトロ）や中小企業基盤整備機構（中小機構）が一体となり、全国の商工会・商工会議所等と連携し、新たに輸出に挑戦する中堅・中小企業庁を支援する「新規輸出1万者支援プログラム」を開始しています。今後も皆様に対し情報提供や活用可能なツールの紹介を行うとともに、通商交渉・二国間協力等を通じた環境整備に引き続き取り組むなど、海外市場開拓を支援してまいります。

経済産業省としては、繊維産業の皆様と密に意見交換を図りながら、これまで述べてきたような様々な施策を総動員し、創意工夫をもって前向きかつ意欲的に取り組む事業者の皆様方を応援してまいります。皆様の御理解・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会始め、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、龍のごとく飛躍する一年になることを祈念して、新年の挨拶とさせていただきます。

新春を迎えて

日本紡績協会
会長 竹内 郁夫



竹内 郁夫 会長

令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられるなど、コロナ禍からの脱却が進み、経済社会活動が正常化した年となりました。

一方、国際情勢は緊迫した情勢が続く中、日本経済は、エネルギーや原料・資材価格の高騰

影響によりインフレ圧力の高まりもありますが、内需主導の緩やかな景気回復が見込まれています。

こうした経営環境のもと、繊維業界においては、引き続き、高付加価値製品や高機能素材の開発を進めていくとともに、人権問題への対応や、SDGsやESGなど環境問題に対する取り組みがますます求められています。

日本紡績協会では、国内企業の競争力の裏付けとなる技術力の強化や次世代への技術継承、人材の育成についての課題に引き続き取り組んでまいります。

また、持続可能な社会の実現に向けて環境対応素材の開発やリサイクル素材の活用、古着の再資源化、綿製品リサイクル製品のJIS化、国際標準化に向けて引き続き取り組みます。

取引適正化の推進においては、公正な価格設定や契約条件の透明性等を確保し、取引先との信頼関係を築くことが重要であり、持続可能で公正な取引が促進され、業界全体が健全

に発展するよう努めてまいります。また、人権問題への対応は、労働条件の改善や透明性の向上などが必要であり、企業が社会的責任を果たし、国際基準を尊重することが重要であり、積極的な対応を進めることで、市場の発展や企業の成長につながると考えます。紡績各社では人権方針の策定や「責任ある企業行動実施宣言」を実施し、織産連が策定した人権ガイドラインを遵守しています。

需要振興の面では、国産綿製品としての品質の高さを保証するジャパン・コットンの普及促進を図り、需要拡大に努め国内外に日本製品の良さをPRする活動を今後も積極的に進めていく予定です。

辰年は景気が良くなると言われており、業界全体が未来に向けて天高く飛躍する年となることを祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。



第四回東京地区懇親ゴルフ会



第四回東京地区懇親ゴルフ会は、当初予定していたゴルフ場が9月の台風の影響でプレー出来ず、急遽場所を変更し、2023年10月12日(木)かずさカントリークラブで秋空の中開催されました。

優勝は、太陽繊維(株) 長谷川達氏がグロス79、HDCP7、ネット72。準優勝はHITOYOSHI(株) 吉國武氏、第三位は太陽繊維(株) 太田直道氏となりました。

第四回大阪支部懇親ゴルフ会



第四回大阪支部懇親ゴルフ会は、2023年11月9日(木) 伏尾ゴルフ倶楽部で開催されました。この時期としては暖かく絶好のゴルフ日和となり参加者全員が青空の下楽しまれておりました。

優勝は、(株)アクセス 西村洋介氏がグロス95、HDCP24、ネット71。準優勝は太陽繊維(株)山田善徳氏、第三位は事務局 木村彰氏となりました。

会議要旨

＜10月度財務委員会＞

- (1) 本年度収支上期実績、年間見通し
事務局長より、上期収支実績、通期収支見通しについて前年・予算に対しての主要因について報告が行われた。

＜10月度役員会＞

- (1) 本年度収支上期実績、年間見通し
財務委員長より、上期収支実績、通期収支見通しについて前年・予算に対しての主要因について報告が行われた。
- (2) 「シャツの日」の件
阪本理事長より、10月の第一日曜日「シャツの日」について、今年度は特別企画としてInstagram 広告・協会ホームページで「組合創立70周年記念」を実施し、プレゼントを行う旨の説明が行われた。

(3) 秋季ゴルフ大会の件

今年度の東京地区及び大阪地区のゴルフ大会について、参加者等の説明が行われた。

(4) 新年会の件

来年度の東京地区新年会及び大阪支部・名古屋支部の新年会については、実施することとし、日程は後日調整することとした。

(5) 次回役員会日程

次回役員会は、東京地区新年会と同日予定。



協会の動き (10~12月)

[10月]

- 1 J S A Aニュース320号発行
「シャツの日」第一日曜日
- 11 10月度財務委員会 (協会事務所)
10月度役員会
(第一ホテル両国会議室)
- 12 第四回東京地区懇親ゴルフ会
(かずさカントリークラブ)
- 16 東京都中小企業団体中央会表彰式
(銀座プロッサム)

[11月]

- 9 第四回大阪支部懇親ゴルフ会
(伏尾ゴルフ倶楽部)
- 10 東京都産業労働局調査
「団体の概要、業種別動向調査」

- 14 経済産業省訪問
(JSAAニュース新年挨拶依頼)
- 14 日本紡績協会訪問
(JSAAニュース新年挨拶依頼)
- 28 東京都中小企業団体中央会来協

[12月]

- 1 東京・名古屋・大阪「新年賀詞交歓会」案内
年末年始予定案内
- 27 仕事仕舞い

お知らせコーナー

- ◎名古屋賀詞交歓会
1月17日(水)
於：木曾路 IMA Iビル店
- ◎大阪賀詞交歓会
1月17日(水)
於：しゃぶ亭 心齋橋店
- ◎1月度役員会
1月23日(火)
於：第一ホテル両国 会議室
- ◎東京賀詞交歓会
1月23日(火)
於：第一ホテル両国 「東天紅」
- ◎第71回通常総会・懇親会
5月21日(火)
於：亀戸 「アンフェリシオン」
- ◎次号322号は、3月1日発行予定です。

